



社会民主党・会津美里町議会議員

社会民主党機関紙

会津美里町版

社会新報

2013年・4月・号外

発行所
社会民主党全国連合機関紙協賛
印刷所
〒100-8309 東京都千代田区千代田1-8-1
印刷部
〒114-8501 東京都葛飾区新小岩2-1-2211
電話
03-5521-7291 FAX 03-5521-3603

さじ ちょういち 議会レポート

2013年
4月・号外



平成25年3月議会定例会 一般質問報告

会津美里町高田庁舎 公民館(複合文化施設) 建設について

問 これまで議会において多くの議論があり「多くの命の集う場」としての安全・安心の確保の緊急性の理解が進み、25年度に具体的な草案を示し、町民の皆さんも含めた議論・検討を経て、26年度に具体化へと進むとの考えが示された。

科学技術の進歩発展・IT活用した情報提供と紙資料の効果的利用環境整備等震災以後の施設建設に対する国・県の指導助言はあるのか。

町長 国・県の指導助言はない。しかしながら、建設に当たっては、時代に適合した機能、インターネットなど高度情報通信ネットワークや視聴覚機材は検討対象と考える。

問 12月議会以降の議論の集約進捗状況、具体的作業工程は。

町長 12月にPTの組織を見直し、4回の検討委員会を開催し、高田庁舎と複合文化施設、それぞれに整備する位置や必要な機能、お互いの施設との関連、メリット・デメリット等を協議した。3月末までには、3ないし4つの案にまとめる予定です。

25年度の作業工程は、「みんなの声をまちづくりにかかす条例」に基づき、地域の懇談会などで住



会津美里町高田庁舎正門

民の声を聞くとともに、有識者による検討組織を立ち上げ、専門家の意見を反映するなど多くの意見を取り入れ、総合的に判断をして、方針決定する考えです。

問 昨年末、高田地域審議会より「新町の建設計画の執行状況について」答申のあった、「複合文化施設の建設」について、「第二次総合計画期間内に建設」する様にとの要望が出されたが、考えは。

町長 これまでも申し上げておるとおり、25年度中の決定となっており、それを踏まえて、調査・検討・審議を重ねていく。

問 国・県の助言は、私の経験によれば、地元からしっかりと示された計画案が示されれば、相談・助言はやぶさかではないとの話を伺ったことがある。まさに、25年度が重要な年と思うが。

課長 25年度当初予算に公共施設検討有識者会議設置予算を計上し、内部検討案を3ないし4つを示し、町民の皆さんに検討いただき、そのほかに出た案も含め、総合的に会議で検討いただき結論を出していきたいと思えます。

問 町民の皆さんには、合併前からの思いがやっと、姿形が見えるようになってきたとの思いが強いようです。華美な建物でなく、使い勝手がよく、町民の皆さんが集まり易く、行ってみたいと思えるような場の建設を望む。二面へ

一般質問報告

除染作業について

問 3・11東日本大震災と福島第一原発事故から丸2年が経つ。前政権は事故収束宣言と原発再稼働を断念した。今も、福島県民16万人は厳しい非難生活を強いられています。

「戻りたい」「戻れない」「戻らない」と住民意識は複雑に揺れ、家族も分かれての生活が続く状況です。県内全域の状況も、事故当時の風の流れによって大きな違いが出ています。

気の遠くなる除染作業が続く、疲れと不安と、ややもするとあきらめの気持ちが出てしまうとの報道があった。本町も、事故当時の風の流れにより一部除染対象地域があり、昨年、近隣自治体の理解の下、仮置き場を設定し除染計画を策定しました。積雪の多い中での作業の進捗状況は、

町長 除染作業、仮置き場の測量設計は積雪のため中止している。住宅地除染作業は、除染対象地区15集落を5工区に分割し、昨年10月に発注済み。

放射線量率の事前調査については全工区で完了している。

現在まで除染作業を実施した地区はないが、融雪状況を確認しながら作業を再開する予定です。

問 除染作業事業者は、課長 昨年10月、町内3建設業者に発注済み。今年3月1日、今後の日程を延長し、施行管理などについて打合せをし、資材・材料等の確保の徹底をお願いした。

問 住民の不信をまねかず、理解を得る作業を。

課長 実施地区は、住宅地内460戸の家のまわりを測り、住民に情報を示し、情報を共有し、実施設計を組んでいく。

無難、除染作業後も情報をお示しし、理解を得るよう努力する考えです。



あやめ祭り6月15日～7月10日

今年一月からの新聞切り抜き資料を整理していただき、中央大手新聞の特集記事の1枚が出てきました。

『福島第一原発は、今後数十年に及ぶ廃炉作業が待ち受ける。メルトダウン(炉心溶融)した核燃料など、世界でも前例のない難事業をのり越えなければならぬ。人材と技術を維持できなければ、復興の道筋も定まらない』(電力問題取材班)との一

文です。

事故原発内、周辺では3千人の労働者が事故処理作業をしているといわれます。長時間・長期間作業が出来ない環境ともいわれています。

先ほどの電源故障により、冷却水の温度上昇が報じられたが、「トイレなきマンション」といわれている通り、原発建屋、共用プール内に溜め置かれた使用済み核燃料棒の数

は9千本近くあるとのこと。余り報道はされないが、原発事故後、世界の専門家が一番心配していることが、福島の使用済み核燃料棒の管理保管の実態、現状把握だといわれています。

汚染水がプールの底から漏れた問題が発生しています。

現実から目をそむけることなく、被災者に思いを寄せ、政治的解決を強く求めなければなりません。

平成25年度会津美里町一般会計予算

歳入	単位万円以下省略
1、町税	15億2844
2、地方譲与税	1億3280
3、利子割交付金	370
4、配当割交付金	180
5、株式等譲渡所得割交付金	12
6、地方消費税交付金	1億6260
7、自動車取得税交付金	2730
8、地方特例交付金	700
9、地方交付金	53億4500
10、交通安全対策特別交付金	210
11、分担金及び負担金	6590
12、使用料及び手数料	1億2011
13、国庫支出金	5億3663
14、県支出金	7億490
15、財産収入	521
16、寄附金	6
17、繰入金	2億4830
18、繰越金	7000
19、諸収入	2億559
20、町債	4億8340
歳入合計	96億5100

歳出	
1、議会費	1億1186
2、総務費	12億7611
①総務管理費	1億2796
②徴税費	5821
③戸籍住民基本台帳費	3812
④選挙費	160
⑤統計調査費	79
⑥監査委員費	15億2517
3、民生費	9億3345
①社会福祉費	1千
②児童福祉費	1億8595
③災害救助費	2億9316
④保険衛生費	6億6646
⑤清掃費	1億4186
4、衛生費	3億6049
①農業費	3812
②林業費	3億4573
5、農林水産業費	508
①農業費	3億337
②林業費	2335
6、商工費	5億4227
7、土木費	2億3371
①土木管理費	9337
②道路橋梁費	
③河川費	
④都市計画費	
⑤住宅費	
8、消防費	
9、教育費	
①教育総務費	
②小学校費	
③中学校費	7655
④幼稚園費	7447
⑤社会教育費	1億7052
⑥保険体育費	3億1891
10、災害復旧費	750
①農林水産業施設災害復旧費	280
②公共土木施設災害復旧費	15億7622
11、公債費	9371
12、諸支出金	2400
13、予備費	96億5100
歳出合計	

特別会計予算

*国民健康保険特別会計予算	26億7846
*介護保険	24億3199
*後期高齢者医療	2億3553
*下水道事業	8億7520
*農業集落排水事業	1億1285
*個別合併処理浄化槽事業	々々3337
*工業団地造成事業	々々4172
*住宅用地造成事業	々々798
*永井野財産区	19
*水道事業会計予算	

昨年(2013)から今年(2014)1月まで身内の不幸が続き、昨年末、新年のあいさつと遠慮さけて預いて来ましたが、三月十三日に開催されました地元区総会において、「公明」を、まずはじめに、「地元」の皆さんの前でさせていただきます。

私の考えを申し上げ、合併の最終章を確かなものにすべく努力することをお誓い申し上げます。

2年間のリハビリ的日常生活から卒業し、気力を充実させ、人に優しく、仕事を生きて来て良かったといえる。

昨年(2013)から今年(2014)1月まで身内の不幸が続き、昨年末、新年のあいさつと遠慮さけて預いて来ましたが、三月十三日に開催されました地元区総会において、「公明」を、まずはじめに、「地元」の皆さんの前でさせていただきます。

私の考えを申し上げ、合併の最終章を確かなものにすべく努力することをお誓い申し上げます。

2年間のリハビリ的日常生活から卒業し、気力を充実させ、人に優しく、仕事を生きて来て良かったといえる。

参議院議員 佐藤 誠

社民党 幹事長

またいち せいじ

又市 征治

東北ブロック重点予定候補者

元学校の先生です

えんどう 陽子

福島選挙区 予定候補者